

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	930	0	910	0	910	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	4.3	0	0	0	0	0
米粉用米	0.4	0	2.3	0	2.3	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	31.8	0	24.3	0	24.3	0
麦	0	0	0	0	0	0
大豆	0.1	0	0	0	0	0
飼料作物	0	0	2.3	0	2.3	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	24.9	0	25.3	0	25.3	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	9.5	0	9.2	0	9.2	0
・野菜	8.2	0	8	0	8	0
・花き・花木	1.3	0	1.2	0	1.2	0
・果樹	0	0	0	0	0	0
・その他の高収益作物	0	0	0	0	0	0
その他	0.9	0	2	0	2	0
畑地化	0	0	0	0	0	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	令和7年度	令和8年度
				前年度（実績）	目標値
1	加工用米・米粉用米・飼料用米・ 新市場開拓用米	低コスト生産支援	作付面積（合計）	35ha	27ha
2	加工用米・米粉用米・飼料用米・ 新市場開拓用米	団地化加算	団地化面積（合計）	28ha	21ha
3	そば	生産性向上支援 （団地化面積1ha以上）	取組面積・単収	24.5ha 33.0kg/10a	25ha 35.0kg/10a
4	野菜・花き・花木・その他 作物（ライ麦）	作付拡大支援	作付面積	7.3ha	11ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

新潟県

協議会名: 関川村農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	低コスト生産支援	1	7,000 (上限単価 8,000円/10a)	加工用米・米粉用米・飼料用米・新市場開拓用米	別紙に定める低コスト生産メニューのうち、3つ以上に取り組むこと(整理番号2との重複不可)
2	団地化加算	1	団地化面積 50a以上1ha未満 8,000 (上限単価 9,000円/10a) 団地化面積 1ha以上 9,000 (上限単価 10,000円/10a)	加工用米・米粉用米・飼料用米・新市場開拓用米	別紙に定める低コスト生産メニューのうち、3つ以上に取り組むこと、作物ごとの団地化50a以上1ha未満・団地化1ha以上 (整理番号1との重複不可)
3	生産性向上支援 (団地化面積1ha以上)	1	7,000 (上限単価 7,000円/10a)	そば	排水対策、団地化1ha以上
4	作付拡大支援	1	8,000 (上限単価 8,000円/10a)	野菜・花き・花木・その他作物(ライ麦)	作付出荷 ライ麦は排水対策に取り組むこと

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。